

# 講座 ビハーラ「いのち」を見つめる

ご 案 内

大阪市仏教会 社会福祉委員会

ビハーラとは「精舎・僧院」「身心の安らぎ・くつろぎ」などを意味しています。近年では仏教を基盤とした終末期医療とその施設であり末期患者に対する仏教ホスピスの活動を言います。「あそかビハーラ病院」は浄土真宗本願寺派が母体となって運営され、病院にはビハーラ僧が常駐し、スピリチュアルな痛みに対するケアを行なっています。そこでは『生老病死』すなわち人間存在の危機にさいなまれる方と共にこの苦悩と「向き合い一緒になって「いのち」を見つめなおす事が肝要とされています。本講座ではビハーラ活動を学び、苦悩する方々に対していかにして私どもが心を寄せ、また語りかけることが可能なかを学ぶ事を目的としております。本講座が広い意味で、あるいは大切な意味で私どもの日常の法務の助けになればと考えています。

## 第1回 「医療現場における僧侶の役割①」

講師：あそかビハーラ病院常駐僧侶 花岡尚樹

## 第2回 「ソーシャルワークを通して～患者さんをつなぐ～」

講師：あそかビハーラ病院 地域連携室 MSM 奥田美保

## 「スピリチュアルケアの実際」

講師：あそかビハーラ病院常駐僧侶 山本成樹

## 第3回 「いのちを支える食について」

講師：あそかビハーラ病院 栄養士 細見陽子

## 「医療現場における僧侶の役割②」

講師：あそかビハーラ病院常駐僧侶 花岡尚樹

## 第4回 院内見学 講義 「死から生、いのちを見つめる」

あそかビハーラ病院 院長 大嶋健三郎

あそかビハーラ病院 京都府城陽市奈島下ノ畔 3-3 Tel0774-54-0120

\* 記 \*

日 程 講座 平成29年5月8日.15日.22日(計3回:各月曜日 18:30~20:30)

院内見学 平成29年5月26日(金)午後2時より午後4時頃まで

院内見学についての詳細は後日参加の方にお伝え致します。

実施場所 浄土真宗本願寺派 津村別院(北御堂) 2階集会所

大阪市中央区本町 4-1-3 TEL 06-6261-6796

対 象 者 僧侶・寺族

受 講 料 4000円 (全4回分初回にお願い申し上げます)

申込受付 必要事項ご記入の上、本紙を切り取らずにFAX 06-6301-1549まで

申込締切 平成29年5月1日まで

問合せ先 社会福祉委員会事務局(富光寺内) TEL06-6301-3426

申込記入欄

研修会 受講いたします		返信先 FAX 06-6301-1549
ご氏名	寺号	TEL
ご住所 〒		(FAX)